




令和5年度 基本評価調書		所管部局	経済部	所管課	産業振興課		
施策名	リスク最小化に向けた企業の誘致推進			施策コード	0504		
政策体系(中項目)	強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮			政策体系コード	1(7)B		
関連重点戦略計画等	知事公約、創生総合戦略、強靱化計画、Society5.0推進計画、ゼロカーボン北海道推進計画					事務事業数	19
特定分野別計画							
SDGs				総合判定	順調		
予算額(千円)	R 5	1,590,694千円	R 4	1,783,179千円	R 3	1,807,118千円	

施策目標	・感染症やカーボンニュートラル、デジタルトランスフォーメーション、新しい働き方など、社会経済情勢が大きく変化する中、企業のリスク分散の視点も多様化し、サプライチェーンの強靱化に向けた生産拠点やカーボンニュートラルの実現に向けたデータセンターの立地、新しい働き方に向けた本社機能の移転といった動きが出てきており、こうした動きを的確に捉えながら、リスク分散の適地、脱炭素化の適地といった本道の立地優位性を活かした企業誘致を推進する。
現状と課題	(リスク分散の適地「北海道」への企業誘致の推進) 多様化する企業のリスク分散の視点や立地の動きを的確に捉え、首都圏等との同時被災リスクの低さや豊富な再生可能エネルギーといった本道の優位性を活かした企業誘致を進めて行く必要がある。
前年度二次評価意見	総合計画に掲げる、本道の立地優位性を活かした企業誘致の推進のため、首都圏との同時被災リスクが低い本道が企業のリスク分散の受け皿としての役割を果たすことが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を果たすこと。
対応状況	道外でのセミナーや展示会、企業訪問などを通じ、本道の立地優位性をアピールするとともに、昨年度、社会経済情勢の変化への対応に向けて、脱炭素化やデジタル化の観点で制度の拡充を行った企業立地補助金の活用を促すなどして、企業誘致の推進に取り組んだ。

### 〈主な取組〉

今年度の取組	(リスク分散の適地「北海道」への企業誘致の推進) 多様化する企業のリスク分散の視点や立地の動きを的確に捉え、道外でのセミナーや展示会、企業訪問などを通じ、本道の立地優位性をアピールするとともに、脱炭素化やデジタル化の観点で制度の拡充を行った企業立地補助金の活用を促すなどして、企業誘致の推進に取り組む。また、次世代半導体の製造拠点の立地決定を踏まえ、半導体関連産業のさらなる集積促進を図る。
実績と成果	(リスク分散の適地「北海道」への企業誘致の推進) カーボンニュートラルやデジタルトランスフォーメーション、新しい働き方といった社会経済情勢の変化を踏まえながら、トップセールスやセミナーの開催、展示会への出展、企業訪問等を通じ、本道の立地優位性をPRし、誘致活動に取り組んだ。(セミナー・展示会等(トップセールスを含む)～R4:15事業、R3:12事業、R2:8事業、企業訪問～R4:830件、R3:579件、R2:603件)
参考HP①	北海道企業立地サポートサイト <a href="https://invest-all-hokkaido.jp">https://invest-all-hokkaido.jp</a>
参考HP②	
参考HP③	

令和5年度 基本評価調査

【1 (7) B\_0504】リスク最小化に向けた企業の誘致推進

<指標分析> ⇒ 成果指標は、原則、取組項目ごとに1つ以上、全体で5つ以下とする

指標名①	増加	件	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R7)	達成率	指標判定
企業立地件数		目標値	78.0	78.0	78.0	780.0	125.6%	A
		実績値	62.0	87.0	98.0			

**設定理由** 本道への企業立地の動向を測る指標であり、企業誘致の推進に向けた取組に関する成果を測る指標として設定

**指標公表時期** 毎年調査、6月末公表 **出典 (根拠計画等)** 北海道経済部調べ

分析 (主な取組と成果)

令和2年度は感染症等の影響により62件に減少したが、令和3年度以降は回復が見られるところであり、カーボンニュートラルやDXなど社会経済情勢が大きく変化する中、サプライチェーンの強靱化に向けた生産拠点を再生可能エネルギーを活用したデータセンターなどの立地の動きがあった。また、本年2月に国家プロジェクトとなる次世代半導体の製造拠点の立地が決定した。[R4実績: 道外進出企業51社 (製造業13社、産業支援サービス業19社、その他4社)、主な業種: 産業支援サービス業39社、食品工業18社、製造業14社、加工組立工業12社]

指標名②	増加	件	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R7)	達成率	指標判定
リスク分散による企業立地件数		目標値	25.0	25.0	25.0	125.0	140.0%	A
		実績値	17.0	20.0	35.0			

**設定理由** リスク分散を理由とした本道への企業立地の動向を測る指標であり、リスク分散の適地「北海道」への企業誘致の推進に向けた取組に関する成果を測る指標として設定

**指標公表時期** 毎年調査、6月末公表 **出典 (根拠計画等)** 北海道経済部調べ

分析 (主な取組と成果)

令和2年度は感染症等の影響により17件に減少したが、令和3年度以降は回復がみられ、社会経済情勢が大きく変化する中、新しい働き方に対応した本社機能の移転やサテライトオフィスの設置などの動きがあった。

指標名③			R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R7)	達成率	指標判定
		目標値					-	-
		実績値						

**設定理由**

**指標公表時期** **出典 (根拠計画等)**

分析 (主な取組と成果)

指標名④			R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R7)	達成率	指標判定
		目標値					-	-
		実績値						

**設定理由**

**指標公表時期** **出典 (根拠計画等)**

分析 (主な取組と成果)

指標名⑤			R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R7)	達成率	指標判定
		目標値					-	-
		実績値						

**設定理由**

**指標公表時期** **出典 (根拠計画等)**

分析 (主な取組と成果)

〈取組分析（連携状況、緊急性・優先性）〉

連携状況	(課題) カーボンニュートラルやデジタルトランスフォーメーションといった社会経済情勢が変化中、こうした変化への対応に向けて、国や市町村、経済団体、民間企業等と連携し、企業誘致を進める必要がある。
	(取組) 国内外の企業の本道への誘致を推進することを目的に平成4年に設置した、経済団体や民間、行政等で構成する「北海道企業誘致推進会議」において、官民連携による企業誘致の取組を実施（R4実績～幹事会1回、総会2回開催、セミナーや展示会でのPRの連携）。幹事会、総会において事業計画を定めるとともに、セミナーや展示会等での官民の得意分野を活かしたPRや、WEBサイトでの情報発信を行うなど、効果的な誘致活動を展開した。
緊急性 優先性	(課題) 社会経済情勢が大きく変化中、企業のリスク分散の視点が多様化しており、こうした動きを的確に捉えながら、本道の立地優位性を活かした企業誘致を進める必要がある。
	(取組) 首都圏等との同時被災リスクの低さや、本道の数多くの大学・高専等からの良質で豊富な人材の確保のしやすさに加え、サプライチェーンの強靱化や脱炭素化の適地といった本道の立地優位性をアピールしながら、セミナーや展示会などの誘致活動に取り組んだ（セミナー・展示会等：15事業、企業訪問830件）。

〈取組分析（その他の統計数値等）〉

成果指標で課題への対応を説明済

統計数値等①	過年度①	過年度②	最新年度
分析等			
(課題)			
(分析等)			
統計数値等②	過年度①	過年度②	最新年度
分析等			
(課題)			
(分析等)			
統計数値等③	過年度①	過年度②	最新年度
分析等			
(課題)			
(分析等)			

## 〈総合判定〉

指標判定	A	連携状況	○	総合判定	順調
		緊急性・優先性	○		
		その他の統計数値等	—		

※ 成果指標の指標判定が「D」の指標

( — )

翌年度に向けた 対応方針	対応方針番号	内容
	①	多様化する企業のリスク分散の視点や立地の動きを的確に捉え、道外でのセミナーや展示会、企業訪問などを通じ、本道の立地優位性をアピールしながら、企業立地の促進に取り組む。
	②	カーボンニュートラルの実現やDXの推進、新しい働き方などへの対応に向けて制度の拡充を図った企業立地促進補助金による支援や、国の助成制度も活用しながら、積極的な誘致活動を展開する。
	③	

## 〈二次政策評価〉

二次政策評価	
--------	--

令和5年度 事務事業評価調書				施策名	リスク最小化に向けた企業の誘致推進	施策コード	0504
----------------	--	--	--	-----	-------------------	-------	------

整理番号	重複施策	経費区分	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	前年度からの 繰越事業費 (千円)	事業費 (千円)	うち 一般財源	執行体制			フル コスト (千円)	一次政策評価		二次政策評価意見
									本庁	出先機関	人工計		対応 方針 番号	方向性	
0601	0508	一般	企業誘致促進費	国内外からの企業立地を促進するため各種の企業誘致活動を実施。	産業振興課	0	4,161	4,161	2.9	0.50	3.4	30,817			
0602	0508	事務	企業誘致に係る施策の企画調整に関する事務	本道への企業誘致に向けた施策の立案及び各機関との調整	産業振興課	0	0	0	0.1	0.00	0.1	784			
0603	0508	一般	データセンター集積推進事業	冷涼な気候や豊富な再エネを活用した、省エネ・ゼロカーボンのデータセンターの本道への誘致を展開するとともに、デジタル関連産業の集積を図る。	産業振興課	0	29,411	0	3.0	0.00	3.0	52,931			
0505	0508	一般	(財)日本立地センターに関する事務	当該団体の評議員就任及び評議員会出席に係る手続き及び賛助会員(会費的負担金)の支出関係事務。	産業振興課	0	315	315	0.1	0.00	0.1	1,099			
0506	0508	事務	北海道企業立地協力員に関する事務	北海道における企業立地の促進のために必要な業界情報の提供その他の協力を得るため、関東地区及び中部地区より数十名の企業立地協力員を選定。	産業振興課	0	0	0	0.1	0.10	0.2	1,568			
0507	0508	事務	産業集積アドバイザーに関する事務	企業の社長経験者や北海道にゆかりがあり、企業間ネットワークを有する者等を産業集積アドバイザーに任命する事務。	産業振興課	0	0	0	0.1	0.00	0.1	784			
0508	0508	事務	食関連産業の誘致に関する事務	安全安心や北海道ブランドの観点などから、道産原料に関心が高い食関連企業の誘致事務	産業振興課	0	0	0	0.1	0.0	0.1	784			
0509	0508	事務	ものづくり産業の誘致に関する事務	事業拠点が集中するなど、リスク分散が求められる企業や次世代自動車の基幹部品関連工場などの誘致事務。	産業振興課	0	0	0	0.1	0.0	0.1	784			
0510	0508	事務	産業支援サービス業、本社機能移転の誘致に関する事務	コールセンターやIT開発拠点及び本社機能移転に係る誘致事務。	産業振興課	0	0	0	0.1	0.0	0.1	784			
0511	0508	義務費	企業立地促進費(企業立地促進費補助金)	北海道産業振興条例に基づき工場等を新増設する者に対して助成	産業振興課	0	1,521,284	1,521,284	1.0	4.3	5.3	1,562,836	②	改善(取組分析)	
0512	0508	事務	企業誘致促進費(企業立地推進費)	補助金交付に関する実地検査の実施	産業振興課	0	0	0	0.0	0.1	0.1	784			
0513	0508	事務	工場環境整備に関する事務	工場立地法に基づく届出に関する工場や市町村に対する助言・指導等	産業振興課	0	0	0	0.1	0.6	0.7	5,488			
0514	0508	事務	工場立地に係る各種調査に関する事務	国が実施する工場立地動向調査及び工場適地調査への協力等	産業振興課	0	0	0	0.1	0.4	0.5	3,920			
0515	0508	事務	工業用地・工業用水の需給に係る企画調整等に関する事務	関係審議会・協議会の幹事会への出席	産業振興課	0	0	0	0.1	0.0	0.1	784			
0516	0508	一般	原子力発電施設等周辺地域企業立地支援事業費	原子力発電施設等周辺地域に新たに立地する企業に対して給費金を交付	産業振興課	0	13,641	0	0.1	0.0	0.1	14,425			
0517	0508	事務	企業立地ワンストップサービスに関する事務	立地企業などからの工場等の立地に係る関係法制度や手続などの相談に対応	産業振興課	0	0	0	0.1	0.8	0.9	7,056			
0518	0508	事務	地域未来投資促進法に係る計画策定等	地域未来投資促進法に基づく基本計画策定及び調整事務	産業振興課	0	0	0	0.4	0.0	0.4	3,136			
0570	0508	一般	環境負荷低減型産業集積・人材育成事業	環境配慮型の取組を行う製造業を対象とした企業誘致の実施	産業振興課	0	13,883	0	0.1	0.0	0.1	14,667	①	改善(取組分析)	
0571	0508	一般	地域連携型拠点誘致推進事業費	本道へのデジタル関連産業などの開発拠点や本社機能の移転に向けた誘致活動の展開	産業振興課	0	7,999	4,000	1.4	0.1	1.5	19,759			
計						0	1,590,694	1,529,760	10.0	6.9	16.9				